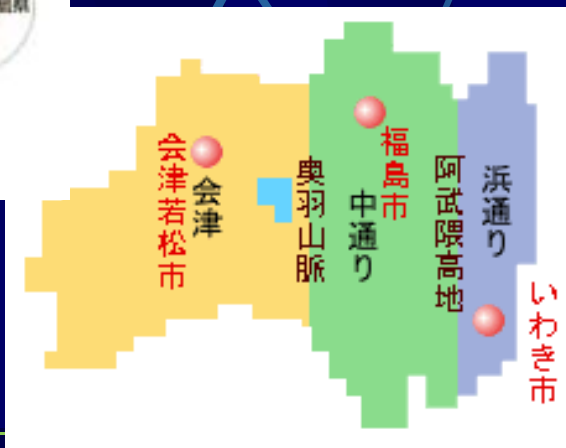




「福島県における化学物質対策 について」

福島県 生活環境部 環境保全領域
大気環境グループ 参事 木村 光政

1



2

化学物質への取り組み

- これまでの取り組み
- 現在の取り組み
- これからの取り組み

3

これまでの取り組み

個別化学物質の対応

連絡会議の設置

化学物質情報整備

4

これまでの取り組みー1 個別物質の対応

カドミウム

農用地の土壤汚染対策地域の指定(昭和46年)

PCB

使用工場等調査・食品等汚染調査(昭和47年)

水銀

使用工場対策(か性ソーダ製造)(昭和48年)

5

これまでの取り組みー2 連絡会議の設置

会議名	設置年月	対象物質
PCB対策連絡会議	昭和47年6月	PCB
重金属等環境汚染対策連絡会議	昭和48年7月	水銀・PCB
地下水汚染問題連絡会議	昭和58年8月	トリクロロエチレン等
化学物質環境対策連絡会議	昭和61年11月	アスベスト
ダイオキシン類対策連絡会議	平成9年9月	ダイオキシン類
ダイオキシン類等化学物質環境対策連絡会議	平成10年6月	ダイオキシン類・環境ホルモン
化学物質環境対策連絡会議	平成17年7月	アスベスト

これまでの取り組みー3 化学物質情報整備

化学物質情報整備事業(昭和62年度)

- 化学物質による環境汚染の未然防止ため、関係機関が連携して取り組む
- 化学物質に関する性状、使用状況等関連する情報を整備し、情報提供の基盤とする
- 対象物質
未規制物質・規制対象物質(環境関係法令等)

7

現在の取り組み

化学物質適正管理指針

PRTR法による排出・移動量の把握

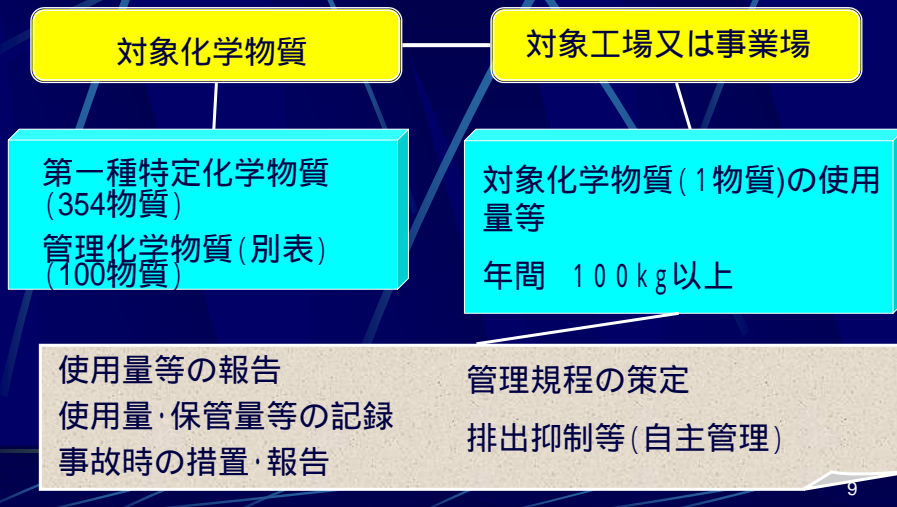
化学物質に関するリスクコミュニケーション

化学物質環境対策連絡会議

8

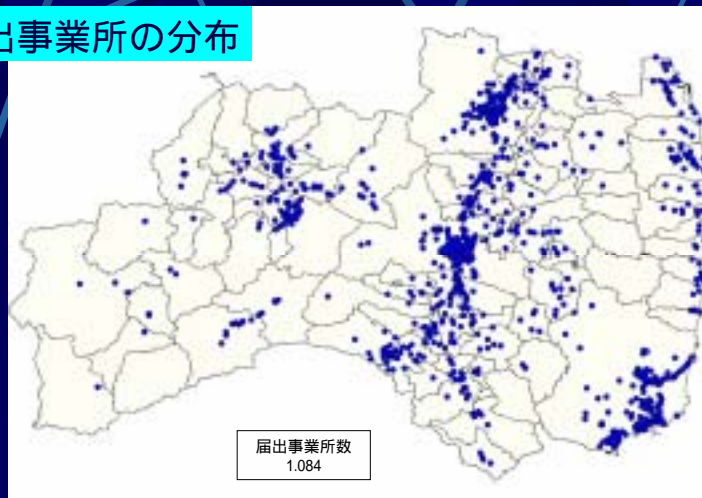
化学物質適正管理指針

(平成10年7月10日福島県告示第634号)

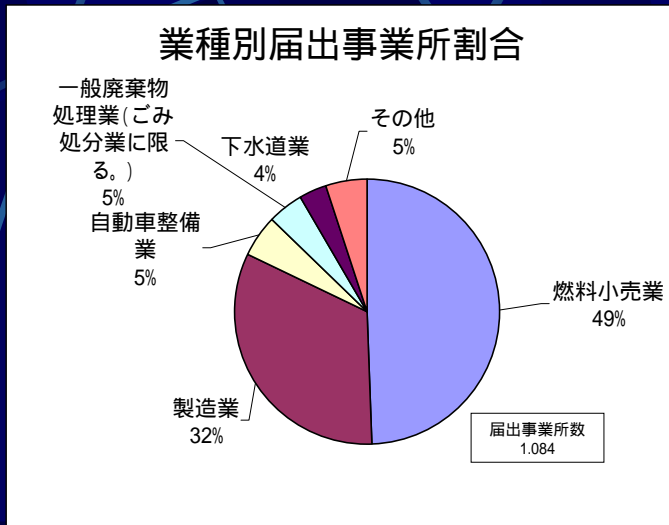


平成15年度におけるPRTTRデータの概要 (福島県環境情報管理システムで作成)

届出事業所の分布



平成15年度におけるPRTRデータの概要



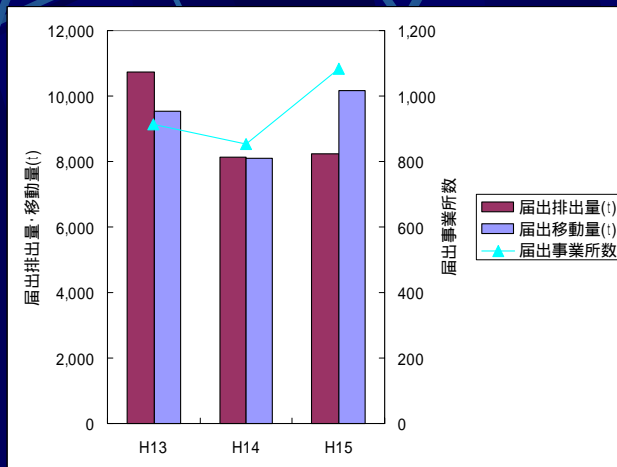
平成15年度におけるPRTRデータの概要

	環境への排出量 (t)					移動量 (t)		
	大気	公共用水域	土壌	埋立	排出量計	事業所外(廃棄物)	下水道	移動量計
福島県	7,102 (86.3%)	1,122 (13.6%)	0.0 (0.0)	2.1 (0.03%)	8,226 (100%)	10,177 (100%)	0.8 (0.01%)	10,178 (100)
全国	255,676	12,031	304	22,440	290,453	217,493	2,995	217,493

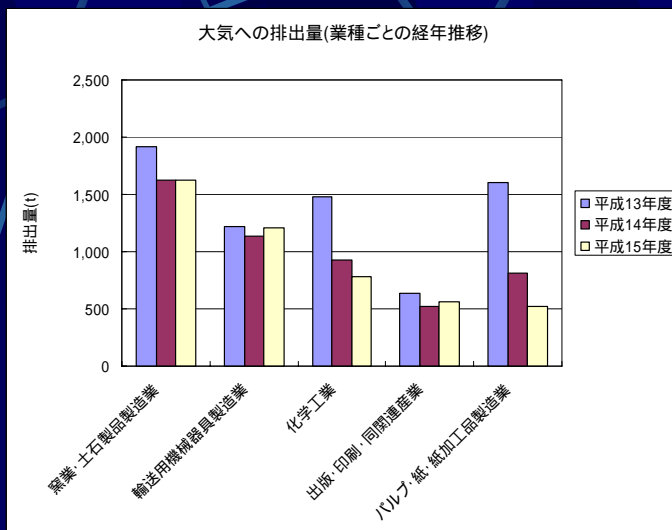


届出数	1,084
全国に占める割合と順位	2.6% < 14 位 >
排出・移動量の合計	18,404 t
全国に占める割合と順位	3.5% < 11 位 >

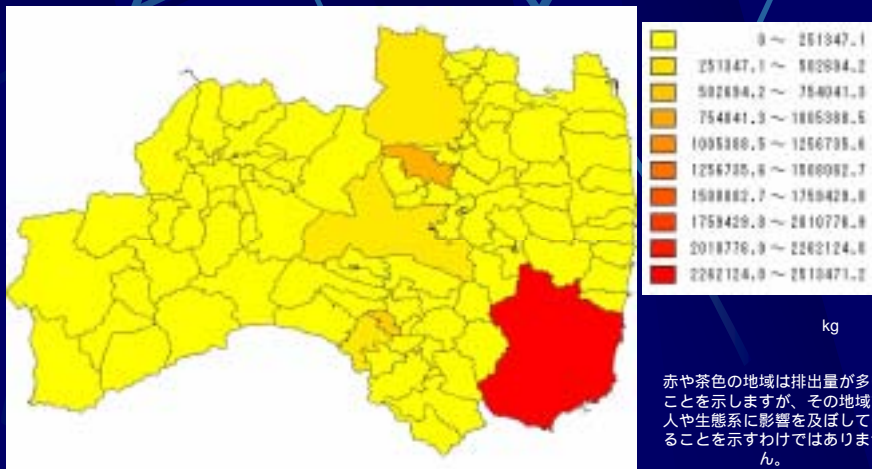
届出事業所数・届出排出量・移動量の推移状況



平成15年度におけるPRTTRデータの概要



福島県における届出排出量(大気)の市町村別マップ(福島県環境情報管理システムで作成)



15

福島県におけるリスクコミュニケーションへの取組みについて

- 平成16年度から化学物質リスクコミュニケーションに関する事業を開始
 - ・リスクコミュニケーション推進セミナー
 - ・意見交換会
 - ・事業者へのアンケートの実施
 - ・ホームページの開設

16

リスクコミュニケーションへの取組み(H16)

- 推進セミナーの開催
 - ・事業者による自主的な取組みを推進
 - ・効果的に行うため基礎編と実践編に分けて開催
 - 基礎編・・・講演(64事業所89名出席)
 - 実践編・・・講演、(株)クレハの事例発表(ISO14001取得事業所60事業所94名出席)
- 意見交換会の開催
 - ・リスクコミュニケーションを行うにあたって疑問点や不安な点を解消するために開催
 - ・事業所(9事業所16名出席)、化学物質アドバイザー河合直樹氏、行政を交えた意見交換を行った。

17

リスクコミュニケーションへの取組み(H17)

- 推進セミナーの開催
 - ・事業者による自主的な取組みを推進
 - ・実践的な内容の講演(66事業所92名出席)
- 意見交換会の開催
 - ・事業所(24事業所、38名出席)が参加
 - ・県内3方部で開催(福島、郡山、いわき)
 - ・どのような情報を公表すればよいか、化学物質に対する住民との認識のずれ、リスクコミュニケーションのやり方がわからない、過激な意見が出た場合の対応などについて意見交換

18

意見交換会の状況



19

ホームページの内容

- 県の実施内容の紹介
 - セミナーや意見交換会の資料、アンケート調査の回答等
- 各事業所の実施内容の紹介
 - 各事業所が地域説明会で配付した資料や開催時の状況の写真等
- 各事業所の環境報告書の紹介
 - 各事業所が作成した環境報告書
- 掲示板
 - 県に対する意見や事業所間での情報交換・意見交換をするための掲示板

20

アンケート調査結果(平成16年度実施)

内 容	ISO14001 (149事業所)	他事業所 (104事業所)
環境報告書の作成	53.1%	36.5%
地域住民との交流	75.8%	61.5%
環境対策について地域住民に情報提供	55.7%	30.8%
リスクコミュニケーションについてよく理解している	63.1%	54.8%
リスクコミュニケーションについて前向きに対応する	77.3%	77.8%

アンケート調査結果(リスクコミュニケーションを普及させていく上での課題)

- リスクコミュニケーションの実施方法がわからない。
- リスクコミュニケーションに対する地域住民の関心が低い。
- 化学物質について事業者と地域住民の間で認識のずれがある。
- リスクコミュニケーションを進める人材育成、確保ができていない。

地域交流についてのアンケート調査 結果（平成17年度実施）

● 対象

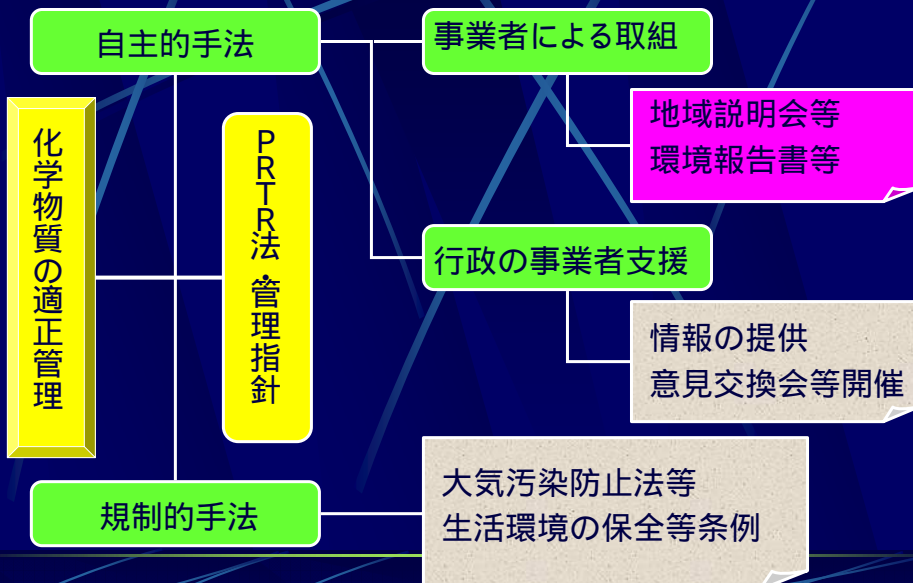
P R T R法対象事業所(排出量上位202事業所)

● 地域交流等を行っている111事業所

対象事業所 平成17年度実施予定

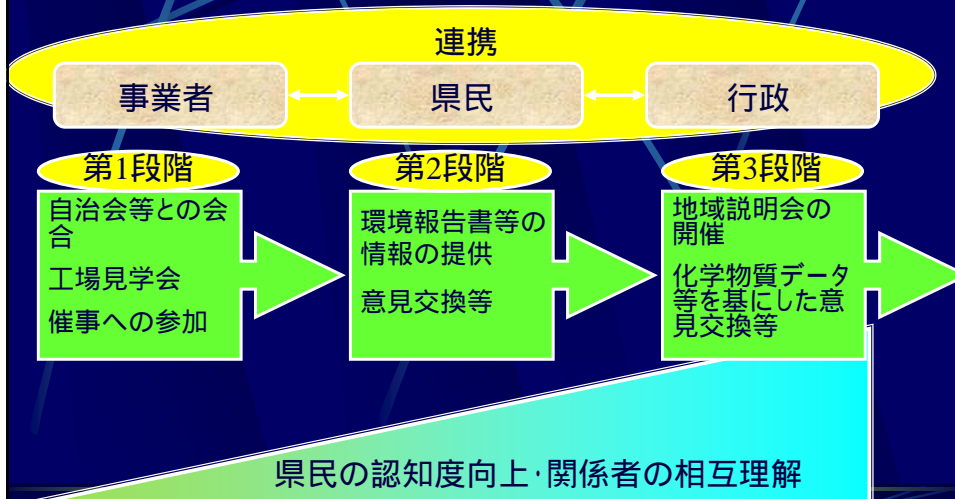
地域説明会の開催 3事業所 → 6事業所へ増加

化学物質適正管理の推進



化学物質の適正管理・安全と安心の確保

リスクコミュニケーションの取り組み



25

ご清聴ありがとうございました

- 連絡・問い合わせ先
福島県大気環境グループ
電話 024(521)7261
FAX 024(521)7927
E - メール taiki@pref.fukushima.jp
ホームページアドレス
<http://www.pref.fukushima.jp/kankyou/>

26